



女性協議会

民放労連女性協議会は第四三回定期大会後、新執行部に交代いたしました。この場をお借りしてご挨拶申し上げます。

議長

溝上由夏



テレビ朝日の溝上と申します。2005年入社で現在は『スーパーJチャンネル』でディレクター、デスクなどを担当しています。

### 東北地連女性協議会 定期大会&女性のつどい 女性として輝くために

杜の都、木々の色づきもピークを迎える11月。秋から冬へとまさに移り変わろうというこの時期は冬の風物詩「SENDAI光のペーシエント」開幕も二週間後に控え、仙台が冬支度を始める頃です。

各単組からの報告では、

副議長

梶本眞子



この度女性協の副議長を務めさせて頂くことになりました、日本テレビ労組の梶本眞子と申します。

中国の哈爾濱で生まれ、東京で育ち、京都で大学時代を過ごし、三年前に東京に戻ってきて、現在日本テレビで営業の仕事をしてお

●女性協 URL <http://www.minpororen.jp/women/index.html>

ります。

皆様とご一緒に女性の働きやすい環境について考えて行ければと思っております。

至らない点が多々あると思いますが、ご指導・ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

書記長

倉野麻里



はもろろん、普段は聞くことのできない組合費についてや組合員がどうしたらもっと組合活動に興味をもつてくれるか、など「組合そのものについてじっくり考える時間も多々取ることができ、また組合に入りたい



定期大会は情報交換の場

### 中四国地連女性協議会 定期大会

#### 多様性の時代に働く

このたび民放労連女性協議会書記長を務めさせていただくことになりました、テレビ東京労組の倉野麻里と申します。

中四国地連女性協議会の定期大会は、今年は12月3日(土)の午後開催され、中四国地連から書記長(男性)と、来年度から着任予定の地連書記の方を含めて一五人が参加しました。

入社以来アナウンス部の一員として現場におります。そのため、折にふれ皆さまにはお世話になってまいりました。それが突如、書記長という重責を担うことになり、率直に申し上げていささかドキドキしております。

至らぬ点もあるかと思いますが、諸先輩方のお知恵と経験をお借りしつつ頑張りたいと思っております。女性にとって働きやすい職場が、男性にとっても働きやすい職場になりますように。

の新社員からベテラン社員までお互い理解を深めることができました。今回も東北各地から多くの働く女性が集い、先輩から沢山のアドバイスを得て、若手女性組合員たちは、将来のレジションを考える良い機会となりました。

戦を続けながら働く一般社団法人コモンスの代表・内海明美さんを招き、県内外から人が集まり憩いの場となつているカフェの経営や町を元氣付け笑顔にする音楽グループの活動等についてご講演いただきました。震災で家族を失いながらも新たな挑戦を続ける力強い生き方と働き方に一同感銘を受けました。



仕事もストレスも乗りきろう！

なさんと情報を共有していくことの大切さを感じました。そして、自分の働き方に信念を持つこと。そうして自分らしく働くことが女性として輝くための近道ではないかと感じました。今後も単組同士の情報交換を積極的にいながら、ねばり強く組合活動を続けていきたいと決意を新たにしました。

(東北地連女性協 前事務局長 鈴木沙喜代)

### 「構内労働者組織 拡大キャンペーン」に！

今年、「放送で働く人の権利手帳Q&A」を派遣法改正も加えてリニューアルしています。「権利手帳」「構内スタッフマスク」「民放労連クリアファイル」などを積極的にご活用ください。必要部数を本部までご連絡いただければすぐにお送りします。



針を採決しました。ざっくりぼろんなやりとりの中で浮き彫りになったのは、各局とも、構内労働者組織の削減が減少していること。そのためには、かつ雇用形態が多様化していること。そのために、労働環境を把握できず、育児や介護に関する悩みや対処法の共有も難しくなっている、ということでした。

そんな中、いかに工夫して情報交換の場を設けるか、そして、法的には改善されてきた育児・介護の制度をいかに活用するか…。

せめて私たちが集まって、先行している局の取り組みを学ぶことで、他局での改善のヒントになるといいなあと感じました。

とはいえ、各単組から選出された次期委員の多くはこの日の定期大会に出席できず、少ない人数の中で役をまわし、多忙な中予定を合わせる難しさも実感させられました。

(中国放送労組 岡本 幸)

放送の裏側の真実を語る雑誌

# 放送レポート

Number 264  
houso report 2017 1・2月号 514円

## オリンピックと原発・震災リスク

倉澤治雄

インタビュー・宇都宮健児弁護士

### 混迷の都政から希望のまちへ

～難題山積の築地市場移転・東京オリンピック～

### 沖縄からみた土人発言

福元大輔

## 4K8K 「四苦八苦」

—テレビ凋落を進める愚策— 砂川浩慶

### 公共放送の明日はどうなる

—混迷?のNHK会長選— 小田桐誠

### 「終わらない仕事」と労働組合

北健一  
～電通過労自死事件から考える～

ドキュメンタリー台本/南日本放送  
・どーんと鹿児島

## ぼくの、メリット

編集・メディア総合研究所  
〒160-0008 東京都新宿区三栄町17  
木原ビル ☎03(3226)0621  
発行元・大月書店 ☎03(3813)4651